

今後の検討課題について

1. 中医協での整理

① 平成24年度改定(答申)の附帯意見(該当部分の抜粋)

DPC 制度については、医療機関群の設定、機能評価係数Ⅱの見直し等の影響を踏まえながら、今後3回の改定を目途に継続する段階的な調整係数の置換えを引き続き計画的に実施すること。その際、臨床研修制度を含めた他制度への影響についても十分に調査・検証するとともに、見直し等が必要な場合には速やかに適切な措置を講じること。また、DPC 対象の病院と対象外の病院のデータの比較・評価を行うこと。

② 次期改定に向けた検討スケジュール(平成24年3月28日 総—6 抜粋)

平成24年度前半(4月～9月) 春頃～議論開始

平成24年度後半(10月～3月) 冬頃 検討結果のまとめ

2. 今後の検討課題(案)

(1) 次期改定に向けた検討課題

① 調整係数の置換えに係る課題

- 医療機関群設定の在り方(医療機関群の要件を含む)
- 機能評価係数Ⅱの在り方
- 経過措置(激変緩和)の在り方

② 制度運用上の課題

- DPC(診断群分類)の精緻化
- 算定ルール等の見直し(平成24年度改定での対応の継続を含む)
- 医療機関別係数の確認手順等の整備

(2) DPC/PDPS 導入の影響評価

① 従来から継続している調査

- ・平均在院日数等

② 今後新たに対応する調査

- ・外来診療に関する調査、施設機能に関する調査、医療の質に関する調査
- ・平成24年度改定での対応事項(医療機関群設定等)に伴う影響調査

3. 今後の調査事項等(調査項目と検討手順等)

※ 現在実施している退院患者調査及び特別調査、今後実施が予定されている外来患者調査及び出来高算定病院に係る退院患者調査、及び上記の検討に必要な調査等を踏まえて、今後、改めて整理。